会津みさと 議会だより

令和７年
定例会
６月会議

全国大会 出場決定!
目指せ 全国 No.1！

@NIITSURU.FIGHTERS0731

ドッジボール仲間を
募集中!!

CHECK! ☑

＼特集／
P２～5 ●Let's 傍聴 AIZUMISATO

＼議会初の取り組み!／
P18～19 ●自己紹介動画配信!

議会のココが見どころ！傍聴を楽しむポイント

みなさん、議会を傍聴したことはありますか？そもそも、普段足を踏み入れることがない議場で何が行われているかよくわからなかったり、興味はあるけれど一人で行くのは緊張する…と思っている方もいらっしゃるのではないでしょうか。ここでは傍聴を楽しむポイントについて、２点紹介します。

POINT 一般質問

一般質問は、質問する議員、受ける町側共に十分な準備が必要なため、通告制となっています。最大30分間（答弁を除く）の質問では、原稿を読み続けるのではなく、答弁を受けて、さらに質問を展開させていくため、頭をフル回転させながら結論に導かなければなりません。

紙面や動画では伝わらない臨場感を、ぜひ体験してみてください。

POINT 予算・決算特別委員会

予算・決算特別委員会（議長を除く全議員で構成。決算では議選監査を除く。）では、詳細な質疑を行います。質疑は回数制限があり、３回（うち２回再質疑）で必要な情報を引き出せるようにまとめる必要があります。

どんなことに着目する議員なのかが見えたり、どんなことに予算が使われているのかを知ることができます。

傍聴をもっと身近に

以前から、「傍聴中にわからないことをスマホで調べたい」との傍聴者の声がありました。

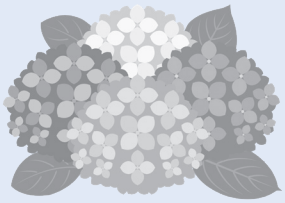
他自治体では、議案書等の議会資料をウェブで公開し、傍聴席で閲覧できるように環境を整えている議会もあります。

今年、当町議会にタブレット端末が導入されますので、より開かれた議会を目指し、傍聴ルールの見直しを検討したいと考えています。

議長　大竹 惣

傍聴（ぼうちょう）とは…会議をそばで聴く事

神奈川県 開成町（かいせいまち） から学ぶ 傍聴の工夫

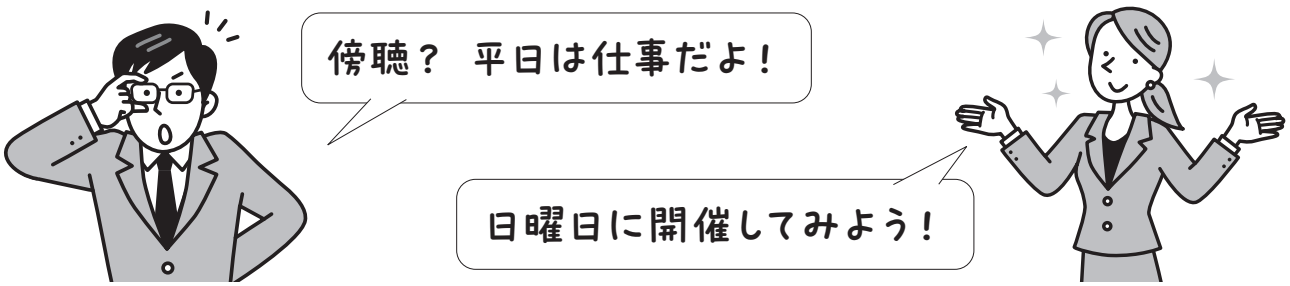


当委員会では令和７年２月６日に、議会広報活動に力を入れている、神奈川県開成町議会の皆さんとオンライン研修を開催しました。

様々な広報活動から、傍聴に関する取組についてご紹介します！

研修の様子・報告書はこちらからご覧ください。

日曜議会の開催



開成町の大イベント「あじさいまつり」の開催に合わせて実施するなど注目を集めている。

ポイント

・令和４年から無料託児サービスを実施している。
・町内スポーツ大会時、体育館にモニターを設置し、ライブ中継を行った。

議会映像のインターネット配信

令和３年からライブ配信と録画配信を開始。傍聴に行けない方でも自宅で視聴が可能。一般質問の動画には字幕をつけ、より見やすくなっている。

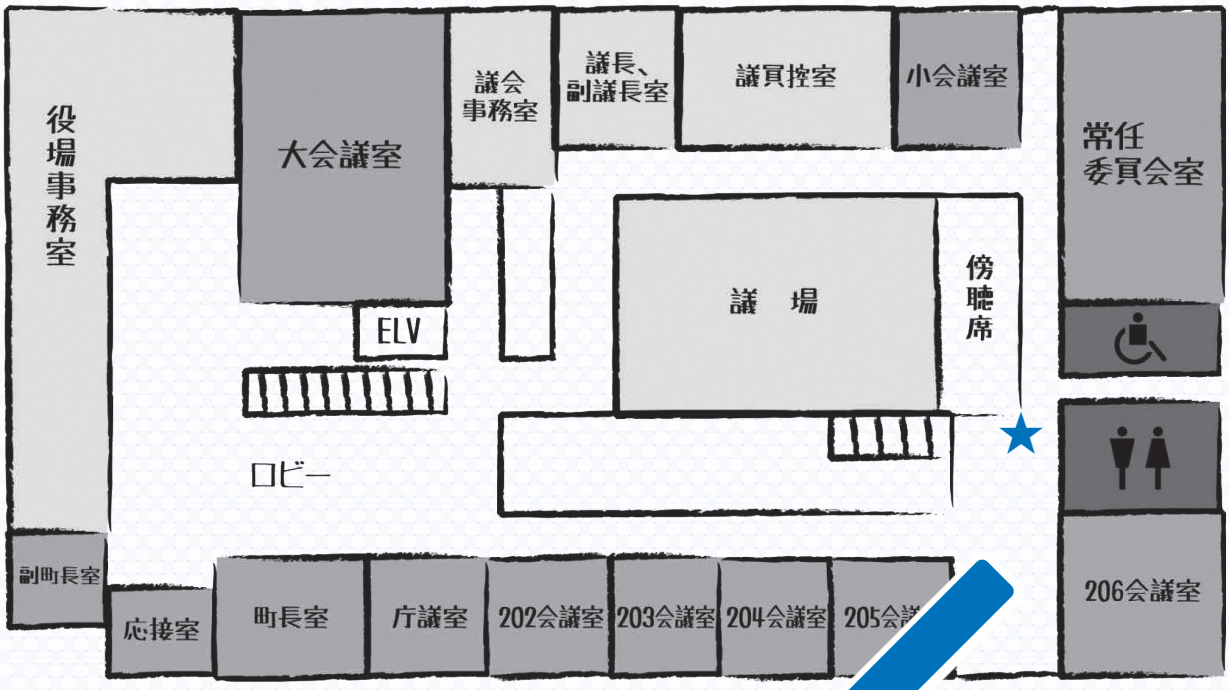
ポイント

・一般質問以外の動画も公開されている。
・インターネット配信の検索ページが充実しており、見たい動画を素早く見つけることができる。

広報広聴常任委員会

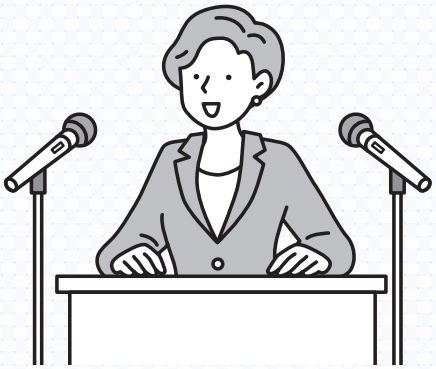
情報公開の観点から、一般質問以外の議会映像の配信は大変有効と考えます。開成町議会から学んだことを生かせるように、スピード感を持って取り組みます！

本会議を傍聴してみよう!



本庁舎2階

1 傍聴受付



本庁舎２階議場前で受付手続き後、傍聴席にお入りください。

2 傍聴席

本会議では税金をどのように使うか話し合ったり（予算議案）、町政に関する質問（一般質問）などが行われます。

傍聴のルール

Q 傍聴の記念や記録に写真撮影や録音はしていいの？

A 現在、当議会では禁止されています。スマートフォンなどの電源はお切りください。

Q 「そーだそーだ！」「いいぞ！」など声を出してもいいの？

A 拍手ややじで騒ぎ立てることに加え、私語もお控えください。傍聴者アンケートに記入いただくことで議員にも伝わりますのでぜひご記入ください。

Q 傍聴者のドレスコードはあるの？

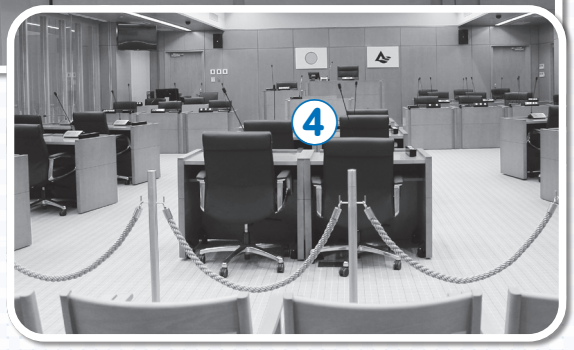
A 基本的に自由です。

Q アメやガムを口に入れていてもいいの？

A 飲食はご遠慮ください。

詳細はこちら

議　場



①議長席
②発言するときに立つ演壇
③町長や答弁を行う職員の席
④議員席
⑤モニター（発言者や議決結果などを表示）

議案ピックアップ

議員定数の見直し、３人減の13人へ

会津美里町議会議員定数条例の一部を改正する条例

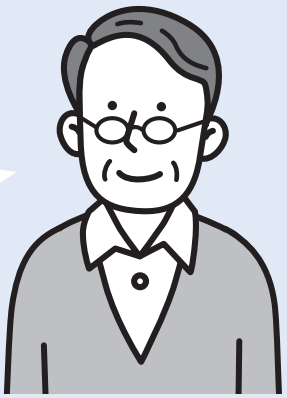
内容は…

地域別意見交換会及び町民アンケートでの意見を踏まえ、議会の効率化と機能強化を図るとともに、今後の人口減少を考慮し、議員定数を次の一般選挙（令和７年10月19日執行）から３人削減し、13人とするもの。

根本的な解決に向けて

今回は定数のみ変更とのことですが、目指すは若い人たちが立候補しやすい環境を作ることだと思います。全国的に見ても、町村議員は議員報酬だけで生活していくのは難しいと思います。この現状を変えてこそ、議会の質が向上すると思います。

前田（まえだ） 均（ひとし）さん（高田）



時代に合わせた議会会議規則

会津美里町会議規則の一部を改正する規則

内容は…

産前休暇について、母体保護を手厚くする観点から、出産予定日の６週間前からとしているものを、８週間前に改正するもの。

また、「標準町村議会会議規則」の改正によるものと合わせ、文言等の整理を行うほか、議会のデジタル化に対応するもの。

陳情のゆくえ

陳情とは…

どなたでも、町政に対する要望や意見を議会に提出できます。採択されたものは町長に要望したり、関係機関に意見書を提出します。（請願は議員の紹介が必要です。）

定例会６月会議では７つの陳情を慎重に審査しました。
討論の内容はこちらからご覧いただけます。

定例会５月会議（5/16）審議議案

議決結果

上程議案・概要・結果　　賛成：○　反対：●

全賛…全員賛成で可決・同意・採択　**賛多**…賛成多数で可決・同意・採択

賛少…賛成少数で否決・不同意・不採択

	結果	櫻井幹夫	小柴葉月	荒川佳一	山内豪	長嶺一也	村松尚	小島裕子	星次	渋井清隆	堤信也	鈴木繁明	横山知世志	横山義博	根本謙一	大竹惣
報告	※報告のため賛否はありません															
専決処分の報告について（損害賠償の額を定めることについて） 向羽黒山城跡整備資料室屋根からの落雪による物損事故について、損害賠償金を支払うことで示談が成立したもの。																
専決処分の報告（損害賠償の額を定めることについて） 町道舗装面の老朽化に伴う陥没による自動車物損事故について、損害賠償金を支払うことで示談が成立したもの。																
専決処分の報告（会津美里町税条例の一部を改正する条例） 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係法律から引用する規定等を整理するものです。																
専決処分の報告（会津美里町税特別措置条例の一部を改正する条例） 地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律の一部改正に伴い、本条例について、関係法律から引用する規定等を整理するものです。																
専決処分の報告（福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福島県市町村総合事務組合規約の一部変更について） 福島県市町村総合事務組合の「南会津地方環境衛生組合」が解散し組合から脱退したため、地方公共団体の数が減少したことから、総合事務組合規約の一部を変更するもの。																
人　事																
会津美里町副町長の選任につき同意を求めることについて 佐々木吉一氏の任期満了に伴い、新たに鈴木國人氏（本郷地域）を選任するもの。 任期：令和７年５月25日から４年間	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

（注）議長は採決に加わりません。可否同数の場合のみ裁決権を行使します。

定例会６月会議（6/2～6/13）審議議案

上程議案・概要・結果　　賛成：○　反対：●

全賛…全員賛成で可決・同意・採択　**賛多**…賛成多数で可決・同意・採択

賛少…賛成少数で否決・不同意・不採択　**討論**：討

	結果	櫻井幹夫	小柴葉月	荒川佳一	山内豪	長嶺一也	村松尚	小島裕子	星次	渋井清隆	堤信也	鈴木繁明	横山知世志	横山義博	根本謙一	大竹惣
報　告	※報告のため賛否はありません															
令和６年度会津美里町一般会計継続費繰越計算書 町道12009号線用地補償事業について、3,317万4,235円を繰越すもの。																
令和６年度会津美里町一般会計繰越明許費繰越計算書 公用車管理事業ほか７事業について事業継続のため、総額1億4,308万2,700円を繰越すもの。																
令和６年度会津美里町一般会計事故繰越し繰越計算書 林道整備維持管理事業について、年度内完了が困難となったため、1億2,783万1,100円を繰越すもの。																
令和６年度会津美里町水道事業会計予算繰越計算書 令和６年度に事業が完了しなかったため、２件総額6,500万円を繰越すもの。																
条例の改正																
会津美里町税条例の一部を改正する条例 地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、所要の改正を行うもの。	全賛	○	○	○	欠※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
会津美里町児童館条例の一部を改正する条例 指定管理者の指定期間を「５年以内」に改め、今後の放課後児童健全育成事業において、健全で効果的な運営に向け業務の整理を行うため、所要の改正を行うもの。	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
会津美里町下水道条例等の一部を改正する条例 国土交通省からの技術的助言により、災害その他の非常の場合において、排水設備の新設等の工事及び給水装置工事が円滑に実施できるよう、町長が他の市町村長の指定を受けた者に工事を行わせることができるようにするため、所要の改正を行うもの。	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
会津美里町水道の布設工事における布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例 水道法施行令及び水道法施行規則の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。 主な改正内容は、水道の布設工事における布設工事監督者及び水道技術管理者の資格に必要な学歴及び学科要件の追加並びに実務経験年数の見直しをするもの。	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
補正予算																
一般会計補正予算（２回目）　1,395万1千円増額 ・太陽光発電設備の除雪時破損修繕　205万2千円　・NHKテレビ受信料　126万2千円 ・住宅取得支援事業補助金　480万円　・放課後居場所緊急対策事業　102万2千円ほか	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般会計補正予算（３回目）337万5千円増額 ・参議院議員通常選挙事業　337万5千円	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
契　約																
旧会津高田学校給食センター解体工事請負契約 【工事の内容】建物等の解体・撤去　【契約金額】1億5,840万円　【契約の相手方】株式会社平山工務所	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人　事																
会津美里町監査委員（識見を有する者）の選任につき同意を求めることについて 小島隆一氏の辞任に伴い、新たに薄　久男氏（本郷地域）を選任するもの。　任期：令和７年６月16日から４年間	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳　情																
福島県の自然と景観を大規模な再生可能エネルギー施設開発から守るため福島県に法的な整備を求める意見書を提出することを求める陳情	賛少	●	○討	●	欠	●討	●	●	●討	●	●	○	○	●	○討	
「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める陳情書	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
地方財政の充実・強化を求める意見書提出陳情書	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国に対し「女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書」提出についての陳情	賛少	●	●	●	欠	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	
国に対し「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」提出についての陳情	賛少	●	●	●	欠	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	
「インボイス制度廃止を求める意見書」の提出について	賛多	○	●討	○	欠	○	○	○	○討	○	○	○	○	○	○	
「消費税５％への減税を求める意見書」の提出について	賛多	●	●討	○	欠	○	○	○	○討	○	○	○	○	○	○	
発　議																
会津美里町議会議員定数条例の一部を改正する条例 議会の効率化と機能強化、今後の人口減少を考慮し、議員定数を次の一般選挙から3人削減し、13人とするもの。	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
会津美里町会議規則の一部を改正する規則 議員の産前休暇を8週間に、また、議会のデジタル化に対応するため、所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
会津美里町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例 会津美里町議会の個人情報の保護に関する条例施行規則を廃止し、新たに規程として制定するため、所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
地方財政の充実・強化を求める意見書	全賛	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
インボイス制度廃止を求める意見書	賛多	○	●	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
消費税５％への減税を求める意見書	賛多	●	●	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

（注）議長は採決に加わりません。可否同数の場合のみ裁決権を行使します。

※　山内　豪　議員　病気療養中につき全日程欠席

一般質問

一般質問とは・・・

議員が町の行政全般に関し、事務の執行状況や将来の方針等について、執行者（町長・教育長等）に質問できるもの。質問時間は、答弁を除き30分以内。

通告順

1.櫻井　幹夫……P.9
- 人口ビジョンを捉え、町に問う

2.根本　謙一……P.10
- 地域協働の管理運営体制づくり
- 関係人口の創出にもっと知恵を

3.小島　裕子……P.11
- 宮川河川敷を魅力的に!!

4.長嶺　一也……P.12
- 現在の３割以下となる推計人口
- 中学校部活動地域移行の対応

5.村松　尚……P.13
- 農機具格納ハウスの支援を
- Wi-Fi事業の事業停止対応
- 物価高騰に対する支援

6.星　次……P.14
- 町長２期目の政治姿勢
- ３地域の整備計画
- 観光振興計画の進捗と今後

7.渋井　清隆……P.15
- 事前精査等に問題が生じている

◀過去の会議録や一般質問の動画はこちらからご覧いただけます。

議会を傍聴してみましょう!
定例会９月会議は、
9月1日(月)再開予定です。

詳しい日程は、各庁舎及び生涯学習センターに掲示するとともに、町ホームページに掲載します。

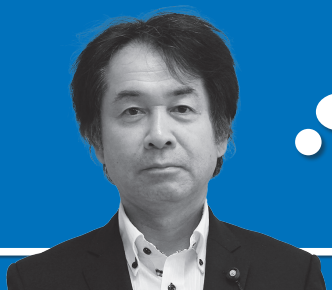
■傍聴場所　本庁舎２階議場傍聴席（35席）
受付票への記入のみでどなたでも傍聴いただけます。
（事前連絡は不要です。）

■ライブ中継　本庁舎２階フリースペース
本郷・新鶴庁舎１階ホール
宮川・新鶴生涯学習センター

宮川小学校４年生、議場を見学

６月４日、本庁舎に「総合的な学習」で訪れていた子どもたち。開会前の傍聴席に座り、議場内の雰囲気を感じてもらいました。初めて議場を見た子どもたちからは、「ここで悪い人の裁判をするのー？」「あそこには誰が座るのー？」といった質問があがりました。

次回は、開会中の傍聴をお待ちしています！



― さらにひと言 ―

自分たちの未来は自分たちの手で

櫻井（さくらい）　幹夫（みきお）議員

録画配信は
こちら

人口ビジョンを捉え、町に問う

問 「会津美里町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」と「会津美里町第２期まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」において、町はどのような人口減少対策に取り組んだのか伺う。

答 安定した仕事を作る、新しい人の流れをつくる、結婚・出産・子育ての希望をかなえることを基本目標として、様々な取組を行ってきました。

問 前述の取組の結果、どのような成果があったのか。また問題点や課題は抽出されたのか伺う。

答 第２期人口ビジョンや第３次総合計画で掲げた令和７年度の目標人口には、大きく届かない見込みとなっています。引き続き取組を強化します。

問 これからは多拠点居住者へのアプローチが重要と考える。多拠点事業者への特別支援策や地域コミュニティ活動における多拠点居住者への呼び込み活動への支援の考えについて伺う。

答 多拠点事業者を正確に把握することは難しいので、具体的な支援策は検討していません。また、地域のコミュニティ活動に対しては、取組が見られた場合には、積極的に支援していきます。

問 災害備蓄品の広域保管※はメリットが薄く、有事の際を考えればコスト削減はメリットとは言えない。むしろ「自助」意識の高揚を目指す意味においても分散備蓄を併せて進めるべきと考えるが、見解を伺う。

答 広域保管には３点のメリットがあります。１点目は備蓄品在庫の増加、２点目は迅速かつ的確な搬送、３点目は業務コストの最適化です。町としては分散備蓄ではなく、町民に対し「自助」の重要性を周知徹底し、各家庭での災害備蓄品の確保を推進しつつ、災害時に孤立集落が発生した場合の対応について検討していきます。

問 旧本郷第一小学校跡地公園整備計画は人口減少が進む中、未来への負の財産になりかねない。向羽黒山城跡や本郷焼窯元との動線を結び、食事処や休憩スペースを取り入れた複合型商業施設について、今後の検討の余地を含め見解を伺う。

答 整備計画を踏まえ、地域としての必要性に応じて引き続き地域住民等との協議により検討します。

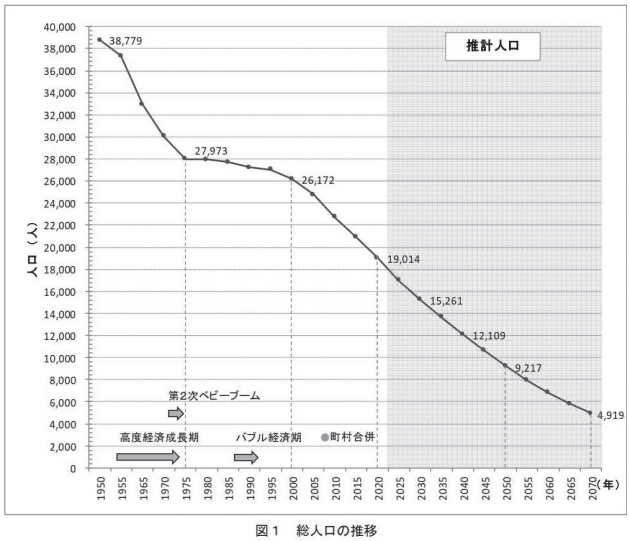
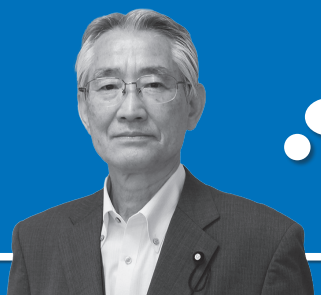


図１　総人口の推移

出典：国勢調査（1950～2020年）　国立社会保障・人口問題研究所による推計人口（2025～2070年）

2070年には町の人口は５千人弱？！

※広域保管　両沼管内７町村が連携し、災害時に必要となる備蓄品を共同で購入・管理する取組。適切な温度管理、期限切れなどの棚卸業務を専門スタッフが行い、有事の際には、専門業者が避難所等へ速やかに輸送する。



― さらにひと言 ―
関係人口の創出、
何年も同じような問答で？

根本（ねもと） 謙一（けんいち） 議員

録画配信は
こちら

※ふるさと納税型クラウドファンディング　自治体として実施できる事業資金調達方法

地域協働の管理運営体制づくり

問 仮称「本郷パーク」のシンボル樹木「メタセコイア」に対する樹木医の診断結果と桜の木ほか樹木の処し方はどのように考えているのか。

答 「メタセコイア」は顕著な衰退や枯損等につながる重大な腐朽等は見られず、根の張った部分の土壌改良を行いロープ柵等の設置による侵入防止対策で倒木のリスクを低減できるとのことです。基本設計にメタセコイア、桜の木については植え替え・補植、他も可能な限り組み込んでいきます。

問 全体スケジュールから９月頃に管理運営体制づくりへ地域住民による任意団体立ち上げを想定しているが、現在関わっている住民の理解と認識は不十分と考える。丁寧に濃密な勉強会などが必要ではないか。

答 住民主体の任意団体立ち上げに向け、NPO立ち上げの勉強会や事例視察を行い住民自治意識の醸成を図っていきます。

問 「地域おこし協力隊」の活用は樹木医、造園技能士、公園管理士などの専門知識を有していくことにより、将来に向けて町全体の公園管理ビジョンも描いていけるのではないか。定住、生業となるよう町のサポートは当然と考える。

旧本一小跡のメタセコイアを記念樹木として百年後にも。

答 指定管理者の関わり方や３年間の任期満了後、本町に定着できる仕組みを考慮したうえで活用の有無を検討していきます。

関係人口の創出にもっと知恵を

問 地方創生は、全国的に人口減少が進む中において地域の人口増を目的にするのはナンセンスである。地域の人と移住者は、「何らかの形でこの地域に貢献したい」「ここで過ごす時間が好き」といった関係人口に分類される人と関わり繋がっていくことが求められている。私は何年も先進事例を提示し提案し続けてきているが、関係人口は多様であるから知恵を出してほしい。町は関係人口の創出についてどう考えているのか。

答 魅力的な「人・場所・場面」をいかに生み出すかが重要であることから、今後もふるさと納税制度の活用などを通じて多様な関係づくりを整えていきます。

問 昨年度のふるさと納税型クラウドファンディング※は、「向羽黒山城の道と景観整備」が目的であったが、今年度は「ふれあいの森公園陸上競技場の整備」に資金調達をするとの事、事業費は約3.1億円を予算化している。ストーリー性、共感を得ることが大事になる。検証の学びをどう生かすのか。

答 昨年度はプロジェクトの魅力やターゲット戦略の不足により目標金額が達成できませんでした。今年度はターゲット層を明確にして魅力的なメッセージやプロモーションにより、ストーリー性が必要と認識しています。現在、政策財政課と生涯学習課で調整を始めています。

― さらにひと言 ―
樹木や花もデザイン次第で
街がゲキヘン‼

小島（こじま） 裕子（ひろこ） 議員

録画配信は
こちら

宮川河川敷を魅力的に‼

宮川の河川敷では、ウォーキングやテニス、ゲートボール、公園では親子で遊具遊び。春には満開の宮川千本桜や季節の花々等に元気をもらっているが、整備状況の改善を要望する声もある。町民憩いの場としてよりよい環境整備のため、以下について見解を伺う。

問 毎年、桜の枝払いはされていたが歩行者や自転車等も安心して通行できるよう配慮して行われているのか。

答 町の植樹ではないため、一律管理は行いませんが、今後は歩行者や自転車等も安心して通行できるよう配慮して行います。

問 老木となった桜の枝枯れが見受けられ歩行者等にとても危険である。

答 安全確保のため、夏までには伐採、枝払いを実施します。

問 右岸の公衆トイレ付近のベンチと藤棚やヒバの適正管理がされず、休憩しようと思える状態ではないが。

答 藤や桜が繁茂しており、昼間でも薄暗い状態であるため、今年度の公園管理業務の中で、憩いの場としてふさわしい環境整備を図っていきます。

学校名や校歌となる宮川。卒業生の誇りとなしているか。

トイレの存在をマイナスから、プラスとするイメージを。

問 両岸に設置された公衆トイレは老朽化が進み使用できるとは思えず、トイレットペーパーなどの衛生管理がなされていないが。

答 衛生面や景観に配慮した改修を施しながら、女性や子ども等の様々な立場の方が利用しやすい状態に整備していきます。

問 左岸の宮瀬橋から新宮瀬橋間の道路は、陥没補修が何度も繰り返され、高齢の歩行者や押し車を使用しての歩行は危険が伴う状況であるが。

答 通行上の安全確保のため、部分的な補修を行ってきましたが、破損の状況に応じ全面的な舗装補修も視野に入れ、良好な道路状況の確保に取り組んでいきます。

問 宮川を町の賑わいの中心的な川として、魅力を最大限に生かし、アピールできるイベント等の企画・開催のために、地域おこし協力隊の活用は。

答 公園の維持管理や企画担当の人材について、業務委託先とのかかわり方や、本町定着への仕組みを考慮し、活用の有無を検討します。

― さらにひと言 ―
推計人口、国は３割減だが、
本町は７割減 ☹

長嶺（ながみね）　一也（かずや） 議員

録画配信は
こちら

※年少人口　14歳以下人口

現在の３割以下となる推計人口

問 町第３期人口ビジョン（令和７年３月）によると、推計人口は2070年に4,919人まで減少するとされた。町職員も減り行政サービスの低下を懸念するが。

答 地域のニーズや住民の声を反映した行政サービスの提供が難しくなる可能性があり、同サービスの質の低下が懸念されます。これらに対応するため、デジタル化による業務効率化、職員のスキルアップなどを図り、多様化する住民ニーズに対応する体制づくりに取り組んでおり、持続可能な行政運営と住民サービスの維持・向上に努めます。

問 少子化対策をさらに強化する必要があると考えるが。

答 出会いや結婚の支援から、安心して子どもを産み育てられる環境整備まで、重点プロジェクトとして推進しており、引き続き取組を強化していきます。

問 子どもを産み育てる環境整備に係る企業等への補助は。

答 国による中小企業の事業主を対象とした各種支援助成をすでに実施していますので、町としての補助は考えていません。町内の企業には、男性の育児参加を促し、国の助成制度などを周知します。

問 年少人口※の減少に伴う小中学校の運営や統合などの長期展望は。

答 当面は小中学校の統廃合は行わず、小規模であっても教育内容の充実を目指します。長期展望については、人口の推移を注視しつつ、地域、保護者の意見を尊重しながら慎重に検討します。

中学校部活動地域移行の対応

問 教員と教員以外の指導員との連携など地域移行は適切に運営されているのか。

答 教員以外の部活動指導員３名を雇用し、平日も教員と連携して指導しています。同指導員に対する研修も行うなどして資質・能力の向上を図っており、適切に運営されていると認識しています。

問 土日曜は少なくとも１日以上休養日とする国の方針の対応は。

答 土日以外の日に休養日を振り替えることを条件に、土日両日の大会や練習試合への参加が可能としています。部活動を離れて生徒が自主的に行う練習まで制限するものではありません。

問 少子化に伴い、地域移行は本町単独では成り立たず、広域的に進める必要がくるのでは。

答 生徒が将来にわたってスポーツや文化活動に親しめる環境を整える理念の上では必要な視点であると考えています。近隣市町村との調整や移動手段など課題が多いことから現時点では取り組んでいません。まずは、町内の総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、高等学校などの既存の団体と連携を深めながら、地域展開を進めていきます。

部員13人の高田中野球部。校内での紅白戦はできません。

― さらにひと言 ―

基幹産業を継続できる支援策が必要

村松（むらまつ）　尚（なおし）議員

録画配信はこちら

農機具格納ハウスの支援を

問　２月の豪雪災害において、育苗ハウスや園芸ハウスにおいては、県・町での補助事業に向けた準備が現在進んでいる。しかし、農機具や農具を格納していた農業用ハウスについては補助対象となっていない。単独事業化している町もあることから、当町においても、農業の継続意欲の為にも被災施設としての考えで補助制度の創設が必要と考えるが。

答　今回創設された補助金については、県と市町村が連携し、豪雪にて倒壊した施設の復旧や農産物の再生産に必要な種苗等の購入費用にそれぞれ３分の１を支援するものです。町独自支援としては施設撤去費の４分の１の上乗せ補助を予定しています。農業機械格納庫用ハウスは県でも補助金の交付対象外となっていることから町でも同様の取扱いとしています。

問　農業は基幹産業。継続意欲のためにも検討すべきではないか。

答　国や県にて、何らかの動きがあれば対応します。

農具保管用として使用していたハウス（補助対象外）

機械の修理とハウスの一部撤去が必要となった。

Wi-Fi 事業の事業停止対応

問　３月下旬より「あいづみさとWi-Fi」の回線が接続できない状況が続き、５月１日には運営事業者からサービス終了が周知される事案が発生した。契約については事業者と契約者の直接契約であることから、直接の責任は無いと考えるが、町の広報紙等で契約者の募集を行ったこと、契約者が300件程度おられたこと、「あいづみさとWi-Fi」と町が関与しているような名称であったことから道義的な責任があると考えるが。

答　道義的な責任については「あいづみさとWi-Fi」サービスは町が整備した設備を活用し、運営事業者が利用者との契約に基づいて行っていたことから直接的な責任は無いと認識しています。ただし、町所有の設備を利用している事や利用者増加の為にサービス内容の広報を行ったこと、初期費用の補助金を創設したことなどから、道義的な責任はあるものと考えています。町として道義的な責任を果たすため、相談があった方には、利用者に寄り添った対応を行っています。また、新たな接続サービスの希望者へは相談会を催すなどの対応を行いました。

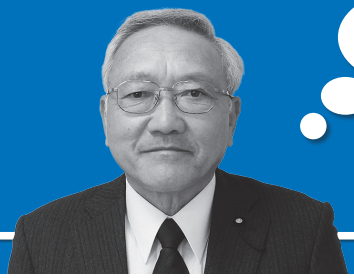
問　設置した設備の今後の利活用は。

答　早急に利活用方法を検討していきます。内容として、設備を活用した防犯カメラ設置等も検討しています。

物価高騰に対する支援

問　故郷を思い起こせる大学生への支援は。

答　国・県の支援があれば、効果的な支援を検討します。



― さらにひと言 ―

杉山町長の政治手腕に期待

星（ほし） 次（やどる） 議員

録画配信は
こちら

町長２期目の政治姿勢

問 町長は無投票で再選を果たし、今後４年間、先頭に立って町政運営を担っていくことになる。本町は人口減少、少子高齢化が一番の課題と考えられるが、魅力ある住みたくなる町を目指すために、多くの課題解決を図る必要がある。町長はどこに力を入れていくのか伺う。

答 最優先すべきは、人口減少、少子高齢化への対策です。当面は観光拠点を最大限に活用した観光振興施策の推進と賑わいの創出を通じ、加速する人口減少の流れを緩和していく取組を進め、魅力ある会津美里町の実現に向け、全力を尽くします。

３地域の整備計画

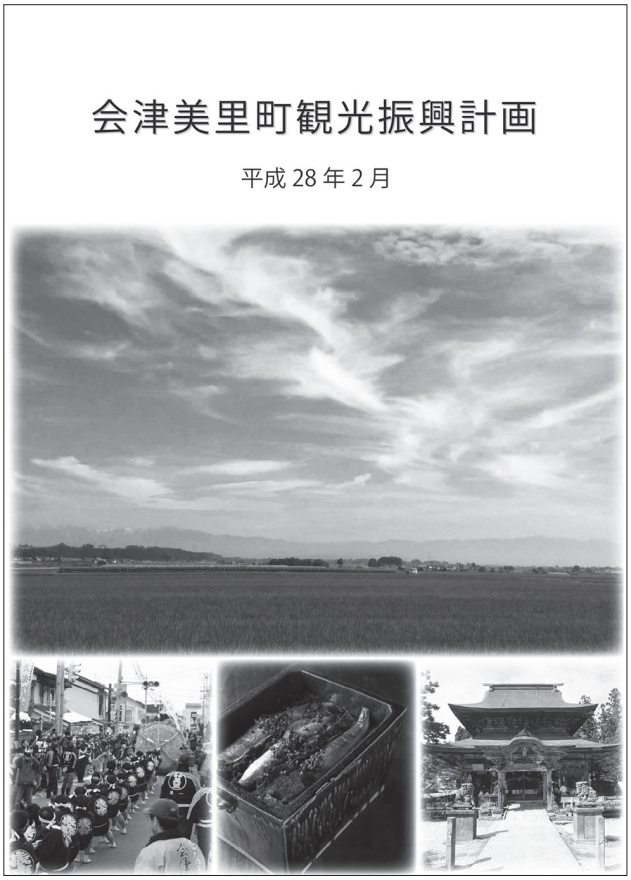
問 ３地域がそれぞれの特色や強みを生かし、既存の地域資源に新たな価値を創造し、再生することで、住民が幸せを実感できるまちづくりとなると考えるが、環境整備事業に多くの予算が投入される。財政的な観点から、計画期間の延長や縮小も選択肢として考えられるが、見解を伺う。

答 徹底した歳出抑制に取り組み、費用対効果を考慮しながら積極的に見直しや再構築を行うとともに、年度間の財政負担を平準化するため、計画期間を見直すことも必要であると認識しています。

観光振興計画の進捗と今後

問 現観光振興計画は令和７年度で終了する。この計画はイベント開催が中心だった観光から、住民全体でおもてなしをする着地型観光を実現する計画となっている。観光地域づくりプラットフォーム※は必須条件であったが、創設されたのか。また、令和８年度からの計画策定において、課題解決を図るための施策はどのように考えているのか。

答 観光地域づくりプラットフォーム創設については、関係機関と協議を進めてきましたが、「地域の事業者を取りまとめ、地域全体に経済効果を波及させる」機能を有する組織の創設までには至っていません。今後の策定は観光振興計画の点検評価を行い、進捗しなかった原因、理由などを把握し、検討していきます。



賑わいや活気あふれるまちとなるため、さらに努力を！

※観光地域づくりプラットフォーム　旅行商品の提供者と市場をつなぐ窓口機能を担う事業体。

― さらにひと言 ―
ハチャメチャな
入札中止の理由では？

渋井（しぶい） 清隆（きよたか） 議員

録画配信は
こちら

事前精査等に問題が生じている

問 令和６年度から令和７年度現在に至る制限付一般競争入札の中止が度々見受けられる。そこで、令和６年度から令和７年度現在までの入札の中止件数及びその理由と対策について伺う。

答 制限付一般競争入札の中止件数について、令和６年度は、建設水道課２件、生涯学習課２件の計４件です。令和７年度は５月26日時点で、こども教育課１件、生涯学習課２件の計３件です。

中止の主な理由は、適用単価や設計条件の算定誤りなどの設計違算であり、直近で中止した１件を除き、設計の変更等を行い、再度公告をしています。

中止した７件のうち３件が４月、２件が５月に公告したものであり、人事異動による体制の変更、業務や設計に慣れる前に発注に追われるなど複数の要因が重なり設計違算に繋がったものと考えています。

対策として、発注時期等の検討や設計違算の内容を庁内で共有し、入札前のチェック体制を強化するなどの対策を講じ再発防止に努めていきます。

会津美里町公告第29号

令和６年５月７日に会津美里町公告第26号で公告した下記の制限付一般競争入札について、令和６年５月22日に予定していた入札を中止することから公告する。

令和６年５月16日

会津美里町長　杉山　純一

記

1　会津美里町公告第26号で公告した制限付一般競争入札
（1）工事番号　生学工第４号
（2）工 事 名　宮川生涯学習センター旧藤川分館解体工事

2　中止理由
設計書の精査が必要と判断したため。

会津美里町公告第31号

令和７年４月22日に会津美里町公告第24号で公告した下記の制限付一般競争入札について、令和７年５月21日に予定していた入札を中止することから公告する。

令和７年５月９日

会津美里町長　杉山　純一

記

1　会津美里町公告第24号で公告した制限付一般競争入札
（1）工事番号　生学工第１号
（2）工 事 名　本郷地域公共施設解体工事

2　中止理由
設計書の精査が必要と判断したため。

度重なる入札中止、原因は？

議員としゃべろう ミナトーク!! 2025

ご参加ありがとうございました。

6月18日・20日・21日の3日間、議員全員で新鶴、高田、本郷の3会場で意見交換会を開催し、町民の皆さまから貴重なご意見・要望をお聞きしました。

参加者が少ないという課題もありましたが、町の未来を熱心に語り合い、有意義な時間を過ごすことができました。町民の皆さまからいただいた貴重なご意見については、議会として現状等を調査してまいります。

参加者の声（抜粋）

- 各常任委員会の役割が理解できた。
- 議員から直接話を聞くことができ良かった。
- 町の問題点を共有できた。さらに同じ方向を向いていければと思う。
- 議会改革が進んでいることがよかった。
- 各議員がどのような取組を行っているかがわかり良かった。
- また参加したいです。
- 議員が町民と直接質疑する機会がとても良い。
- 我々の話をしっかり聞き返答いただいた。ぜひ改善され住み続けたい町へ尽力願います。
- 議員の若年化を図るべき。
- 議員は意外と気さくで好感が持てました。

ミサトーク!!

アーカイブ配信はじめました！

今回参加できなかった方も、内容や様子がわかるようにまとめましたので、ぜひご覧ください。

in 会津西陵高等学校　２年生「総合的な探求の時間」

会津西陵高校の２年生は、地域課題の解決に向け研究を行っています。

「健康福祉（15名）」「こども・生活科学（23名）」「観光・町おこし（31名）」「環境・防災（17名）」の４つのカテゴリーに分かれ、研究内容を発表してもらい、意見交換を行いました。

将来を担う若者の考えや取組を聞き、議員一同、頼もしく、未来は明るいと感じました。

参加者の声（抜粋）

高校生

- アドバイスや具体的な改善事項などを教えていただきとても勉強になった。
- 大人の人たちへ自分たちの思いをしっかりと伝えられたのでよかった。
- 発表の時間をもう少し増やして欲しい。

町民

- 高校生の意見を聞くことができ貴重な機会だった。未来が明るいと思えた。
- 高校生が美里町のことをどのように考えているかを知ることができ、非常に有意義な時間だった。
- 高校に入ることはめったにないことなのですごく新鮮だった。リスキリングの場として有効だと思った。

山内（やまうち）豪（すぐる）議員

荒川佳一（あらかわけいいち）議員

小柴葉月（こしばはづき）議員

櫻井幹夫（さくらいみきお）議員

議会初！

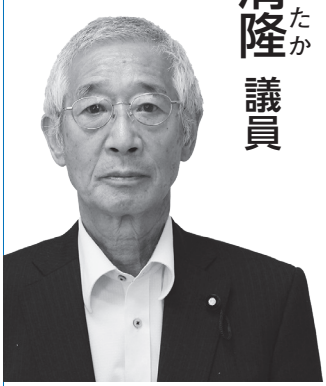
議員自己紹介 動画配信

横山知世志（よこやまちよし）議員

鈴木繁明（すずきしげあき）議員

堤（つつみ）信也（しんや）議員

渋井清隆（しぶいきよたか）議員



星（ほし） 次（やどる） 議員

小島裕子（こじまひろこ） 議員

村松（むらまつ） 尚（なおし） 議員

長嶺一也（ながみねかずや） 議員

議員がどんな人なのかもっと知りたい！

という町民からの声と、デジタルの活用を目指す広報広聴常任委員会の
新たな一歩として動画撮影にチャレンジしました！

大竹（おおたけ） 惣（そう） 議員

根本謙一（ねもとけんいち） 議員

横山義博（よこやまよしひろ） 議員

今後も動画を活用した広報にチャレンジしていきます！

みさとのミライ

未来を担う子どもたちを議員が取材します！ Vol.3

新鶴ファイターズ

約25年前に新鶴地域で結成されたドッジボールチーム。東北大会優勝などの実績を持つ。

キャプテン
荒木（あらき） 悠詩（ゆうし）さん（高田小６年）

はじめた頃はボールをキャッチすることすらできませんでしたが、今では県No.1のアタッカーを目指して頑張っています。目標は全国大会で優勝することです。どんな時も自分から声を出して、チームを盛り上げていきたいです。

監督
尾形（おがた） 智（さとる） さん

〈子どもたちにひと言〉
笑顔を大切にし、中学生になっても体力や筋力をつけて頑張って欲しい。

〈議会にひと言〉
スポーツに参加する子どもたちが増えるよう、議会でもＰＲをお願いします。

私たちが取材しました！

全国大会出場決定おめでとうございます。

全員の激しい動きや一丸となってボールに向かう姿に感動しました。全国大会でも練習の成果を発揮できるよう応援しています。

代表の高山光弘さんをはじめ、今回の取材にご協力いただいた皆さまに感謝いたします。

荒川 佳一　横山 知世志

議員に聞く 私の夢

「選挙ポスターと議会だよりだけでは議員がどんな人かわからない」という声をいただき新コーナーを設けました。人として、議員としての夢を聞きました。

脱　消滅可能性自治体

少子化・子育て支援、農商工・観光対策が議員活動の起点だったが、少子化・人口減少が顕著な現在、若者世代の減少する光景がある。無駄な歳出を減らし、喫緊の課題解決、将来に負の遺産を残さない町づくりを目指す。

堤 信也議員

若者が住みたい町を目指して

孫娘が春から首都圏の大学へ進学しました。こういった若者がまたこの会津美里町に帰って来たいと思えるような魅力あるまちにしたいと考えています。少子高齢化に歯止めをかけられるよう議員活動に尽力いたします。

鈴木 繁明議員

人々の安全な暮らし

昨今の社会情勢は紛争と災害に明け暮れている。紛争は人によるもので解決の方法もあろうが、災害は防ぎようもなく、いかに注意しても起こり得るものである。世界中の人々が平和に安心に暮らしていける世の中を望む。

横山 知世志議員

議員としての活動

議会活動に入るきっかけは、地域農業振興推進会議の事務局として永井野地区の圃場整備後の営農作物の選定や部会の組織作りを行った事で、行政の考え方を内部から知り、地域の人々に周知することが重要と考えている。

横山 義博議員

新しい希望ある町づくり

「新しい希望ある町づくり」との夢と情熱を持ち続けて早20年、その力不足に反省しきり。生業にもう少し注力をとリハビリに努めるも、今が最善かとも。それでも私はもう少し違う景色を見たいので、初心忘れず精進を続けようと思う。

根本 謙一議員

共に支えあう未来

経済は、人が幸せに生きる手段であるべき。利益を追いかけるだけではなく、社会全体にとっての価値を重視する公益資本主義の考えが広がり、みんなが支え合い豊かになる社会の実現こそ、私が夢みる「共生文明」です。

大竹 惣議員

発行責任者　議　長　大竹　惣

広報広聴常任委員会
委員長　小柴　葉月　委員　山内　豪　委員　星　次　委員　横山知世志
副委員長　荒川　佳一　委員　長嶺　一也　委員　堤　信也　委員　根本　謙一

発行/会津美里町議会
編集/会津美里町議会広報広聴常任委員会

〒969-6292 福島県大沼郡会津美里町字新布才地1　TEL0242-55-1105　FAX0242-55-1109
ホームページ http://www.town.aizumisato.fukushima.jp
メールアドレス gikai@town.aizumisato.fukushima.jp

UD FONT by MORISAWA　見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。